

## 第6回コミュニティビジョン推進戦略会議の概要

## (1) 第5回会議概要について

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 事務局回答	<p>○委員 23年度から24年度でほぼどの地域でも加入率が上がっているが、行政では上がった理由を把握しているか。</p> <p>●事務局 加入促進緊急支援事業活用し、加入を呼びかけるチラシやうちわを作ったり、戸別訪問して加入要請したりしているという声もきく。ただし、市全体をみると加入率は若干落ちている。これは推計世帯数が増加していることが大きいと考えている。</p> <p>○委員 中名地域では各町内会からの負担金は出ているのか。</p> <p>●事務局 市からの補助及び地域からの拠出が原資として入っている。</p>

## (2) モデル地域における取り組み状況について

協議の結果	出席の全委員によって確認
委員からの 主な意見 及び 事務局回答	<p>○委員 3地域にモデル地域の依頼をし、中名地域で設立されたが、設立にあたっての最大の課題は何があったか。</p> <p>●事務局 現在地域には教育委員会からのアプローチとして校区公民館運営審議会があり、長い歴史の中で、青少年育成、社会教育といった地域の教育から発展し、地域づくりも担っている状況にあるため、新たに地域コミュニティ協議会を設立する必要があるのかという声が聞かれた。</p> <p>○委員 設立に向けた機運を高めるため、各地域を回って順次説明を行った方がいいのではないか。</p> <p>●事務局 職員が出向く市政出前トークとして行ってまいりたい。地域から声がかかれれば伺い説明をしてまいりたい。</p> <p>○委員 モデル地域の収支予算書などを出してもらったらよかったと思う。</p> <p>○委員 各町内会長などの不安を取り除くため、市民フォーラムなどを何回か設定して多くの人たちに協議会の必要性を認識してもらうことが必要ではないか。</p>

### (3) 地域コミュニティ協議会と校区公民館運営審議会について

協議の結果	<p>出席の全委員によって確認 次回会議に下記資料提出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ協議会の組織図案</li> </ul>
<p>委員からの 主な意見 及び 事務局回答</p>	<p>○委員 コミュニティ協議会が設立されるとコミュニティセンターが事務局として必要ではないか。</p> <p>●事務局 拠点施設は校区公民館を使っただきたいと考えている。</p> <p>○委員 校区公民館はすでに学校支援ボランティアや PTA が使っていたりする。コミュニティ協議会の事務局が置かれるとお互い譲り合っということになる。</p> <p>○委員 地域コミュニティ協議会が設立されれば、校区公民館運営審議会は廃止されるのか。地域コミュニティ協議会が引き継げばよいのではないか。</p> <p>●事務局 校区公民館運営審議会の役割を、地域コミュニティ協議会に引き継いでいただければ、委員に対する委嘱はなくなり、その時点で運営審議会の委員はいなくなる。市内全体的に設立が進んでいくと将来的には校区公民館運営審議会という名称はなくなっていくということである。</p> <p>○委員 公民館主事もいなくなるのか。</p> <p>●事務局 そうである。代わりに事務局職員への補助を行うこととしている。</p> <p>○委員 校区公民館運営審議会が 25 年度からなくなると突然言われても混乱するのではないか。</p> <p>●事務局 モデル地域においてはこれまでも説明を行ってきた。</p> <p>○委員 これまで、何をやるにしても校区公民館運営審議会が行ってきた。本来の仕事である自主学習グループの育成などはできていない。本来の校区公民館運営審議会の役割を地域コミュニティ協議会の部会で担うことができる。</p> <p>○委員 コミュニティ協議会の組織図案を出したらいいのでは。</p> <p>◎委員長 事務局では組織図案を資料として提供してほしい。</p> <p>○委員 自分の地元地域で資料を配って説明してよいか。それとも説明があるのを待った方がよいか。</p> <p>◎委員長 行政と一緒に説明を行った方が効果的ではないか。情報の提供は必要性が高い。もう少し啓発活動は必要ではないか、フォーラムという機会があれば啓発につながるのではないか。</p> <p>○委員 モデル地域の方に来ていただいて自分の地域の様子を説明してもらうのもよいのでは。</p> <p>●事務局 今後検討したい。</p>